

STOP 地球温暖化 ～家庭の省エネ対策～

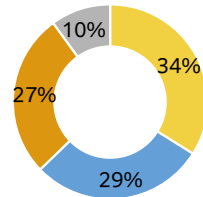
環境政策課 ☎025-520-5689

私たちの豊かで快適な暮らしは、電気やガスなどのエネルギーを消費して成り立っています。エネルギーの大半は石油や石炭などを燃やして得ており、その際に二酸化炭素（CO₂）が大気に放出されています。日々の行動を少し見直すだけでも、地球温暖化の要因の一つと言われている二酸化炭素（CO₂）などの温室効果ガスの削減につながります。今回は、家庭でできる省エネの取り組みを紹介します。

家庭のエネルギーは何に使われているの？

さまざまな家電製品の使用や照明、次いで冷暖房や給湯に多くのエネルギーが使われています。これらで家庭全体で消費するエネルギーの約9割を占めています。

〈家庭の用途別消費エネルギー〉



■家電製品・照明ほか ■冷暖房 ■給湯 ■台所

出典：資源エネルギー庁「エネルギー白書2024」を基に作成

節電してみよう！

家電製品の使い方を見直そう

一つ一つの取り組みは小さなことに感じられるかもしれませんが、こつこつと積み重ねることで節電・省エネ効果を生み出すことができます。各家庭で、無理のない範囲で取り組んでみましょう。

エアコン

室内の冷やしすぎ（温めすぎ）に注意し、無理のない範囲で設定温度を調整する方法が有効です。また、目詰まりしたフィルターを清掃すると運転効率が上がります。

冷房設定温度を27℃から1℃上げた場合
年間で電気約30kWhの省エネ、
約940円の節約

フィルターを毎月1回清掃した場合
年間で電気約32kWhの省エネ、
約990円の節約

冷房時の工夫

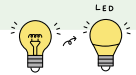
- ・グリーンカーテンやすだれなどで日差しをカット。
- ・外出時は、昼間でもカーテンを閉める。
- ・扇風機を併用。風が体に当たると涼しく感じます。

照明

照明器具や電球をLEDに交換したり、照明の明るさを下げたりすると効果的です。また、人がいない部屋の照明は消しましょう。蛍光灯は、2027年末までに製造・輸出入が禁止になります。計画的に省エネ性能に優れたLED照明に交換しましょう。

照明器具をLEDに取り替えた場合

年間で電気約68kWhの省エネ、約2,108円の節約



冷蔵庫

設定温度を「強」から「中」に設定し、食品を詰め込みすぎないように整理することなどで効果が得られます。また、冷蔵庫と壁との間に適切な間隔を空けることも省エネにつながります。

設定温度を「強」から「中」にした場合

年間で電気約62kWhの省エネ、約1,910円の節約

詰め込んだ状態から半分にした場合

年間で電気約44kWhの省エネ、約1,360円の節約



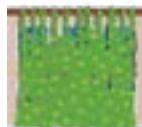
※資源エネルギー庁 省エネポータルサイト「家庭でできる省エネ」の事例を引用

グリーンカーテンを育てよう

グリーンカーテンは、夏の強い日差しを和らげ室内の気温上昇を防ぐ効果があるため、冷房の使用量を削減できます。また、ゴーヤなどの野菜を育てて収穫すれば、料理に活用できる点も魅力です。

春日謙信交流館、金谷地区公民館、オーレンプラザ、牧小学校などの市内小中学校で、ゴーヤによるグリーンカーテンの育成に取り組んでいます。

牧小学校や三和中学校では、5月に市役所職員や新潟県地球温暖化防止活動推進員から植え方や育て方のコツを教わりながら苗植えを行いました。



牧小学校



三和中学校